

武雄市図書館

歴史資料館だより

蘭学館ミニ企画展『皆春斎』



絵具



画帖



吉野桜図（皆春斎筆）

武雄領主の鍋島茂義（1800〜62）は、ガラス・陶磁器の製造のほか砲術や蒸気船の研究などを積極的に行い、佐賀藩の科学技術の発展に大きく貢献しました。一方で茂義は、多彩な趣味の持ち主であり、狩猟・能楽・絵画・鳥や虫などの飼育・鉱石や魚骨の採集・花卉の栽培など多岐にわたっています。

絵画に関しては、「皆春斎」という雅号を持ち、その画術の高さは趣味の域を超えたものです。

今回のミニ企画展では、皆春斎が描いたとされる絵図をはじめ、当時使用されていたと思われる絵道具などを展示し、茂義の画業にふれています。

また展示に用いられる絵道具や画帖は、7月から開催される神戸市立博物館特別展「西洋の青」にも出展される予定であり、注目すべき貴重な資料です。

会期 6月20日（水）
会場 蘭学館
観覧料 無料
ミニ展示コーナー

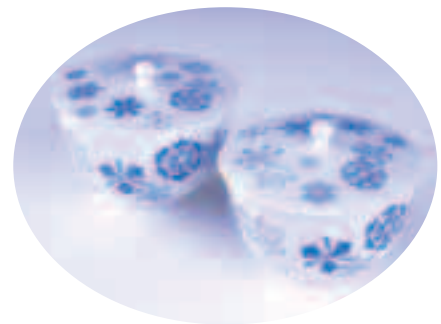
休館のお知らせ

工ポカル武雄（武雄市図書館・歴史資料館）では、特別整理期間のため、6月4日（月）から8日（金）まで休館いたします。

これは、年に一度の蔵書や施設の総点検を行うものです。図書館の所蔵資料を点検し、紛失資料の有無や汚損破損などの資料状態を把握するなど、館にとって欠かすことのできない重要な作業です。

利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この期間中の図書や雑誌の返却は玄関横の返却ポスト、または各町公民館の返却ポストをご利用ください。



雪ノ結晶模様煎茶碗

人の動き



総人口 52,120人
男 24,683人
女 27,437人
世帯数 16,834世帯

武雄町 16,000人(+87)
橘町 2,831人(-19)
朝日町 5,650人(-61)
若木町 1,997人(-16)
武内町 2,724人(-35)

東川登町 2,657人(-44)
西川登町 2,215人(-29)
山内町 9,559人(-39)
北方町 8,487人(-115)
()は平成18年4月末日との増減



平成19年4月末日現在